

◎報告

平成14年度看護部教育・研修・活動状況

西村 伸子

看護部

【院内教育】

1. 三朝医療センターに改組となったことから今年度は抄読会を行わずグループ活動をとおして業務も含めて今までの見直しを中心に取組んだ。

①看護手順見直し

○藤井洋・高田信・江間・江田・高田幸

②感染防止 ○坂田・福井・藤井純・石田

③看護記録の見直し

○吉尾・増井・尾崎・能見・藤井純・中村美

④事故防止に関する申し合わせ事項

○石田・中村あ・坂口・森本

⑤データベースの見直し

○山本・田熊・坂本・山田・丸山

⑥固定チームリーダー会

○寺崎・吉尾・山本・岡本・坂本
穂山・藤井洋・福井

固定チームナーシング導入後の取り組みとして、毎月第一金曜日に定例会をもち進めていった。看護部の目標のもとに病棟目標と各チーム目標を提示して導入後の問題点に取り組み、看護記録の見直し・データベースの見直し・再入院患・一号紙の見直しを行った。小集団活動については資料不足から充分学習が出来ず目標に届かなかった。

チーム会を開催し問題点と課題がでてきたことから今後の固定チームナーシングのあり方を見直していく必要がある。

⑦目標管理シート

○西村・寺崎・高田・石田
看護部の目標のもとに各部署・委員会・グルー

プ・個人で目標を設定し達成にむけて中間評価・最終評価・面接を行った。

- ⑧ホームページ ○坂本・穂山・高田純
看護部の行事・看護師募集など掲示・案内した。

⑨イベント

○宮本・高田信・穂山・村川・池田・八木
当院主催の日本温泉気候学会手伝い・チャレンジデー・キューリー祭参加・忘年会の企画・地域にむけて温泉治療体験の企画などを行った。

- ⑩研究 ○中村美・土海・山田・伊賀・高田幸
「当院における看護師疲労度の比較検討」～フリッカー検査と2002自覚症調べを用いて～
県看護研究発表会に出すことが出来なかった。

⑪外来業務の見直し

環境の改善・業務分担の見直し・業務の改善・業務マニュアルの作成を行い、繁雑さの軽減につながった。

⑫褥瘡対策の基準検討

○岡本・坂田・土海・伊賀

- ①～⑤⑩についての活動内容は業務委員会で報告とする。

以上のグループ発表会をH15. 1. 24に行った。

参加者：26名

2. 講演会

今年度は病院からの謝金の援助がなく極力病院全体の講演会開催に参加する方向にした。

- ① 7/11(木) 山田看護部長・古米教育担当副看護部長の話 参加者：31名

- ② 9/11(木) 院内感染予防勉強会

- 明治製菓K.K 染谷叔宏講師
参加者：25名
- ③10/30(水) 事務との連携について
松本課長補佐の話 参加者：28名
- ④12/17(火) 看護師に必要な診療報酬の知識
講師：業務係 (筒井・森本・石田)
参加者：28名
- ⑤2/27(木) 病院講演会
大学に求められる国際貢献
国際社会協力事業団課長：
広田英樹講師
地域における大学の役割
大阪教育大学経理部長：
宗近誠一郎講師
3. 患者教室
- BA教室 第3月曜日
担当Dr.岡本, 12月~Dr.永田
林本栄養士
看護師：高田み, 坂口
- ①6/17 気管支喘息の概要・治療
参加者：12名
- ②7/15 呼吸の仕組み・病気を理解しよう
参加者：7名
- ③8/26 エゴマ食について 参加者：9名
- ④9/30 病気を理解しよう 参加者：2名
- ⑤12/16 クリスマス会 参加者：10名
- ⑥1/20 呼吸の仕組み・病気を理解しよう
参加者：10名
- ⑦2/17 検査・治療 参加者：14名
- ⑧3/17 禁煙について 参加者：18名
- DM教室 第3木曜日
担当Dr.保崎, 林本栄養士, PT.上本
看護師：高田純, 江田, 11月~能見
- ①4/18 糖尿病, その正しい理解のために
参加者：11名
- ②5/23 食事療法 参加者：12名
- ③6/20 運動療法 参加者：11名
- ④7/18 薬物療法 参加者：14名
- ⑤8/22 合併症 参加者：8名
- ⑥9/19 日常生活の注意 参加者：19名
- ⑦10/17 糖尿病, その正しい理解のために
- ⑧11/21 食事療法 参加者：12名
- ⑨12/19 運動療法 参加者：5名
- ⑩1/16 薬物療法 参加者：6名
- ⑪2/20 合併症 参加者：15名
- ⑫3/20 日常生活の注意 参加者：18名
- 疼痛教室 第4金曜日
担当Dr.横井 看護師：穂山・伊賀
- ①5/24 腰痛について 参加者：24名
- ②6/28 リウマチについて 参加者：8名
- ③7/26 膝関節症について 参加者：14名
- ④9/27 腰痛について 参加者：13名
- ⑤10/25 リウマチについて 参加者：5名
- ⑥11/22 変形性膝関節症・骨粗鬆症について
参加者：8名
- ⑦1/24 腰痛について 参加者：18名
- ⑧2/28 リウマチについて 参加者：4名
- ⑨3/28 膝痛・骨粗鬆症について
参加者：13名
- 【院外教育】
1. 第33回日本看護学会
- ①看護総合 広島市 7/11(木)・12(金)
参加者：福井, 坂本
- ②老年看護 千葉市 9/17(火)・18(水)
参加者：尾崎, 増井
- ③地域看護 松江市 10/21(月)・22(火)
参加者：石田, 中村
2. 中・四国・近畿・中部地区国立大学病院看護
管理者研修 6/26~28
鳥取大学医学部付属病院担当 参加者：吉尾
3. 第67回日本温泉気候物理医学会
5/16(木)・17(金)三朝医療センター担当
三朝町総合文化ホール
示説発表 寺崎, 西村
参加協力員：吉尾, 山本, 宮本, 高田純,
伊賀, 石田, 高田信, 岡本
4. 第22回人事院式監督者研修
12/16(月)~12/19(木) 参加者：石田
5. 臨床呼吸機能講習会
8/26(月)~8/29(木) 名古屋

- 参加者：吉尾，土海
- 13日のみ 寺崎
6. 鳥取県看護協会主催研修会
- ①看護管理者研修会「看護管理概説」
5/17(金)・5/18(土) 参加者：F坂田
講師：三重県立看護大学 藤本幸三
- ②第2回「プリセプター研修」 5/23(木)
参加者：伊賀
講師：エデュネット協会
代表取締役 江藤かをる
- ③看護師職能集会及び研修会「21世紀に求められる看護職の役割」 6/15(土)
講師：高知県・高知市病院組合理事
瀬戸山元一 参加者：西村
- ④看護管理者研修会「看護専門職論」
6/4(火)・6/5(木) 参加者：伊賀(一般)
講師：人事賃金管理センター 齊藤清一
- ⑤第4回「感染対策」～患者を院内感染からまもるために～ 6/26(水)
講師：メディコン株式会社 浦野美恵子
参加者：坂田，藤井純，伊賀(個人)
- ⑥第5回「カルテ開示と看護記録」 7/6(土)
参加者：坂田，藤井純
講師：聖路加国際病院
副看護部長 佐藤エキ子
- ⑦看護管理者研修会「ヘルスケア提供システム論」 7/29(月)・7/30(火)
講師：慶応義塾大学
看護学科教授 久常節子
岡山大学
医学部保健学科教授 川田智恵子
参加者：F坂田
- ⑧第8回「アンケート調査と統計処理」
8/23(金)・8/24(土)
講師：東京学芸大教育学部
心理学科教授 岸 学
参加者：山本，坂本，中村美，高田幸
- ⑨看護管理者研修会「看護サービス提供論」
9/12(木)・9/13(金)
講師：オリジンコーポレーション
代表取締役 杉井保之
参加者：F伊賀，穂山
- ⑩第12回「オレム看護論」 10/18(金)
参加者：伊賀(個人)
講師：島根県立看護短期大学
元教授 国本紘子
- ⑪第13回「リスクマネジメント」
11/9(土)・10(日)
講師：九州大大学院
医学研究員助教授 鮎沢純子
参加者：高田純，宮本(9日のみ)，西村
- ⑫看護管理者研修会「看護サービス提供論」
11/2(土)・3(日)
講師：鳥大医学部保健学科
助教授 永見瑠美子
参加者：F伊賀，穂山
- ⑬看護管理者研修会「グループマネジメント」
11/29(金)・30(土)
講師：集団力学研究所副所長 三角恵美子
参加者：山田(一般)
- ⑭看護管理者研修会「看護サービス提供論」
12/2(月)・3(火)
講師：広大医学部保健学科助教授 水流聡子
参加者：F伊賀，穂山
- ⑮第15回「ターミナルケア」 12/4(水)
参加者：坂口，能見，坂田，藤井純
講師：神戸アドベンチスト病院
看護部長 井上米子
- ⑯保助看合同研修会「ドメスティックバイオレンス」12/7(土) 参加者：西村
講師：松江森の風法律事務所
弁護士 水野彩子
事例提供：鳥取県中部福祉センター
保健予防課長 美船智代
助言者：島大大学院
修士課程臨床心理学専攻 浜田妙子
- ⑰第16回「看護職のストレスマネジメント」
12/14(土)
講師：ヘルスヒーリング研究所 益子育代
参加者：高田信，増井，尾崎
- ⑱第17回「アサーティブコミュニケーション」
1/20(月) 参加者：八木

講師：横浜立市民病院

リエゾン看護師 片平好重

⑱在宅看護技術研修会「在宅における呼吸管理」
2/21(金) 参加者：伊賀

⑳第20回「看護研究発表会」 3/8(土)・9(日)
参加者：池田、江間、西村(2日間)
寺崎、村川(8日のみ)
岡本、高田信、八木(9日のみ)

7. その他

①看護業務改善研究会主催看護実践セミナー
「看護とコミュニケーション」 6/13(木)
鳥取市県民ふれあい会館

参加者：山本、福井

リスクマネジメントセミナー「患者クレーム・
苦情とリスクマネジメント」 12/12(木)

鳥取市県民ふれあい会館 参加者：寺崎

②中部地区看護フェア 5/12(日) 東伯ショッ
ピングセンター 協力員：石田

③鳥取県看護協会通常総会 6/30(日)

参加者：寺崎、中村あ、八木、江間、西村

④看護連盟鳥取支部通常総会 7/14(日)

参加者：高田信、吉尾、丸山、中村美、
池田、増井

⑤中・四国地区消化器内視鏡技師研究会及び講
習会 9/8(日)

参加者：石田、丸山、中村あ(個人参加)

⑥敬老の日・老人福祉週間の施設訪問

9/17(火) 介護老人ホーム ル・サンテリオン
協力員：中村美

⑦山陰インфекションコントロールセミナー
10/26(土) 参加者：石田

⑧固定チームナーシング研究集会鳥取地方会
11/19(土)

参加者：坂本、福井、藤井洋、穂山、
藤井純、坂口、坂田、伊賀

⑨看護協会・連盟合同研修会「看護の心を政治
の心に」 11/16(土)

講師：能勢和子

参加者：高田信、吉尾、田熊、尾崎

⑩鳥取県病院協会看護部会 11/19(火)

参加者：寺崎

⑪セクシュアルハラスメント研修 12/12(木)

東京

参加者：西村

⑬中部地区支部交流会「陶芸体験」 12/14(土)

参加者：石田

⑭中部地区支部研修会「さあ始めよう！ウォー
キングの実践」 3/15(土)

参加者：池田、西村

⑮看護協会・連盟合同研修会 3/16(日) 米子
コンベンションセンター

参加者：吉尾、岡本、山田、坂口、高田純

業務報告

1. 看護手順見直し

昭和63年作成の手順を前年度に引き続き見直
し、新しい手順を完成させた。

2. 感染防止

2回/月の定例会をもち、MASA手順の見直
しを行い感染予防マニュアルを完成させた。
また、各自の手洗い評価を行い衛生的手洗
い習慣を喚起した。研修に積極的に参加して、
情報を提供し可能なことは変更していった。

3. 看護記録の見直し

再入院看護記録用紙と退院時要約用紙を見直
し、新しい様式にした。

4. 事故防止に関する申し合わせ事項

平成13年に作成した資料と本院の医療事故防
止マニュアルを参考にし、新しく事故防止マ
ニュアルを作成した。

5. データーベースの見直し

既存のデーターベースが記入しにくいことか
ら、患者さんの負担を軽くするため記入しや
すい様式にした。

6. 褥瘡対策の基準検討

褥瘡チームの発足

障害老人日常生活自立度(寝たきり度)、判
定基準用紙、褥瘡診療計画用紙、治療経過用
紙、発生報告書、経過最終報告書を作成し10
月から全入院患者に生活自立度判定を行い、
必要に応じて対応するシステムを作った。
今後も院内の褥瘡対策委員として継続して活
動する。

その他の報告**地域連携の経過**

平成14年4月当院の改組に伴い中材看護師長が地域連携看護師長の名称に変更となった。診療報酬の改定に伴い在院日数短縮が必要となり地域連携（病病，病診）が重要となっており、当院の他，中部地区の11の病院でも連携窓口が設置された。

主な業務

- 窓口経由の紹介患者の来院予定を外来，受付，医師，必要時放射線室へ連絡
- 紹介患者の来院，入退院報告を紹介元へFAXする
- 来院日時と保健情報のFAXが届けば，カルテの事前作成，来院時対応を行っている
- 紹介，逆紹介患者の件数調べ
- 関連の研修，会議に出席